学校番号	T1206

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	新高等保健体育（大修館出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・適切な運動、食事、休養及び睡眠など、調和のとれた生活を実践しよう。
・健康を保持増進するためにヘルスプロモーションの考え方を生かそう。
・感染症の発生や流行には自然や社会の環境が影響することや感染症を予防するために必要な社会および個人の取り組みについて理解しよう。
・生活習慣病の予防や回復のために必要な個人や社会の取り組みについて理解しよう。
・がんには様々な種類があることやがんの発生要因について理解し、がんの予防や回復のために必要な個人および社会の取り組みについて考えよう。
・喫煙や飲酒、薬物乱用についての正しい知識を身につけよう。

2　学習の到達目標

保健の見方・考え方を働かせ、人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。
1）個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につける。
2）健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を身につける。
3）生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、豊かで活力のある生活を営む態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代社会と健康、安全な社会生活、生涯を通じる健康、健康を支える環境づくりとその活用について、個人および社会生活について総合的に理解し、それらの内容に関わる技能を身につけている。	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考したり、適切な解決方法を選択したり、それらを表現することができている。	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心をもち、現代社会と健康、安全な社会生活、生涯を通じる健康、健康を支える環境づくりとその活用についての学習に自主的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	現代社会と健康	日本における健康課題の変遷 健康の考え方と成り立ち ヘルスプロモーションの考え方	a:健康について、自他や社会の課題や健康の保持増進についての理解を深めることができている。 b:健康について、自他や社会の課題を発見し、その解決の方法を表現することができている。 c:自他の健康や日本の健康課題、ヘルスプロモーションの考え方に関心をもち、自主的に学習に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート
		現代における感染症の問題 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防	a:感染症の発生や流行、その予防についての理解を深めることができている。 b:感染症の発生や流行について理解し、予防するために必要な社会および個人の取り組みについて考えを表現することができている。 c:感染症とその予防についての学習に自主的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート
		生活習慣病の予防と回復 がんの予防と回復 身体活動・運動と健康 食事と健康 休養・睡眠と健康	a:健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見、及び社会的な対策が必要であることについての理解を深めることができている。 b:健康の保持増進や生活習慣病などの予防と回復について、自他や社会の課題を発見し、その解決方法などを表現することができている。 c:　健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復について、自他の健康やそれを支える環境づくりに興味を持ち、学習に自主的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート

後期	現代社会と健康	喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康	a:喫煙と飲酒は、生活習慣病などの要因になること、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることについて理解を深めることができている。 b:喫煙、飲酒、薬物乱用の防止についての知識を身につけて、課題の解決方法を考えることができている。 c:喫煙、飲酒、薬物乱用の防止について、正しい知識の普及や社会環境の対策について関心を持ち、学習に自主的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート
		精神疾患の特徴・対処	a:精神疾患の特徴について理解し、精神疾患の予防と回復の方法についての理解を深めることができている。 b:精神疾患の予防と回復についての知識を基に、心身の健康を保ち、不調に早く気付くために必要な個人の取り組みや社会的な対策を整理し、表現することができている。 c:精神疾患の特徴や対処について、自他や社会の課題に関心を持ち、学習に自主的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート
	安全な社会生活	事故の現状と発生要因 交通事故防止の取り組み	a:交通事故の要因や交通事故を防止するための解決方法について理解を深めることができている。 b:交通安全について、自他や社会の課題を発見し、解決方法を表現することができている。 c:安全な社会生活について、自他や社会の課題に関心を持ち、学習に自主的に取り組むことができている。	レポート 定期考査	レポート 定期考査	授業態度 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度